



主催者あいさつ 石狩地本 垣野執行委員長

1月17日(金)～18日(土)に札幌市の定山溪温泉・ホテル鹿の湯にて石狩・後志合同の国民春闘討論集会を行い、両地本・消防協わせて85人の参加があり、後志からは、12単組・総支部28人(内女性3人)の参加でした。

14地本春闘

春闘に向け闘う意思統一

後志地本通信

2014. 1. 20  
— 第7号 —  
自治労北海道  
後志地方本部  
〒044-8588  
倶知安町北1条東2丁目  
後志総合振興局内  
TEL 0136-22-6636  
FAX 0136-21-2105

地本提起では、秋期闘争の中間総括、春闘の推進について提起し、学習会では全労済北海道本部の早川祥人氏から「組合役員における共済活動の推進について」講演していただきました。春闘戦術配置については、次のとおりとなりますので、各単組しっかりと取り組んでください。

- ◎春闘オルグ  
2月12日～13日
- ◎ストライキ批准投票  
2月12日～19日
- ◎要求書提出  
2月17日～24日

◎集中提出日  
2月24日

◎組合旗掲揚  
2月17日～3月末

◎回答指定日  
3月5日

◎重点交渉期間  
3月6日～13日

◎腕章着用  
3月11日～14日

◎29分時間内くいこみ集会・超勤拒否・出張拒否  
3月14日

※腕章着用について取り組みづらい単組については、単組でしっかりと議論したうえで、単組全体で取り組める戦術の配置をお願いします。



「給与制度の総合的見直し」に反対する取り組み

人事院は、13年8月に「給与制度の総合的見直し」について、早急に結論を得ると報告し、地方と高齢層の公務員給与水準の引き下げなどを検討することを明らかにしました。

05年当時の給与構造改革により、地方交付税年間六千億円にも及ぶ不当な給与費の削減による地方公務員給与水準の引き下げは、地域経済に対して深刻な影響を与えました。今回の見直しについて、同様な事態が懸念され、見直し内容は到底認めることはできません。

人事院において検討が進められている「給与制度の総合的見直し」に反対する取り組みとして、公務員連絡会・自治労本部の指示に基づき、要請署名行動を取り組みます。各単組における学習会の開催や署名行動を展開しながら、問題点の全体化を行い、人事院「給与制度の総合的見直し」に反対する取り組みへの全組

ちほんのうごき(2月)

- 6日 道本部第118回中央委員会(札幌市)
- 山麓町村職ブロック共闘会議(札幌市)
- 7日 道本部第2回組織強化委員会(札幌市)
- 道本部第1回男女がともに担う自治労北海道推進委員会(札幌市)
- 地本第1回自治研推進委員会(倶知安町)
- 15日 連合後志地協2014春季生活闘争後志ブロック討論集会(小樽市)
- 2014年度道本部自治体財政セミナー(札幌市)
- 21日 第35回全国町村職総決起集会(東京都)～22日
- 28日 道本部第2回自治研推進委員会(札幌市)

- ◎取組対象  
全組合員およびその家族  
(公共民間単組、消防職員、臨時・非常勤等職員、退職者会会員等含む)
- ◎取組目標  
組合員数の5倍の署名数
- ◎第1次集約  
2月14日(金)

合員の結集をお願いいたします。